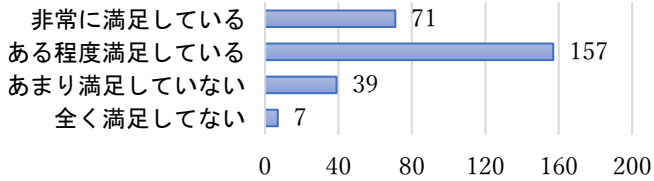


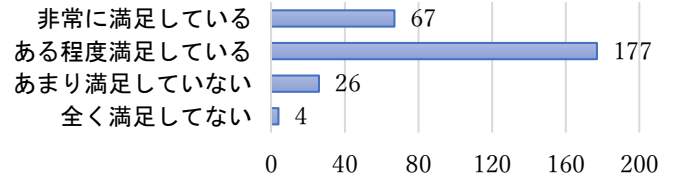
九州女子大学 令和7年度 卒業時アンケート（抜粋）

アンケート実施期間：令和7年12月1日～令和8年1月29日

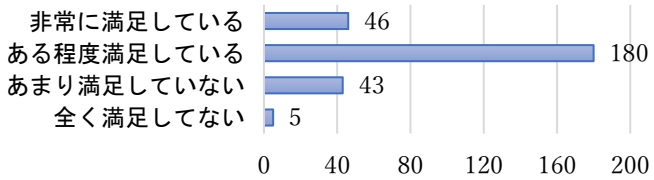
設問71 Q69. 所属している学科について



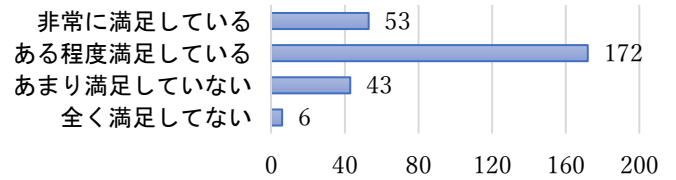
設問72 Q70. キャンパスの雰囲気について



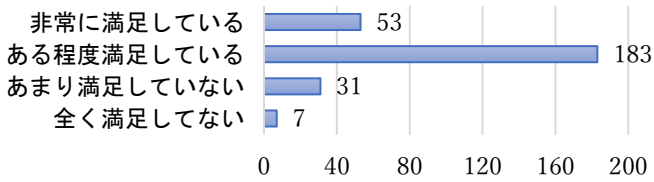
設問73 Q71. 講義について



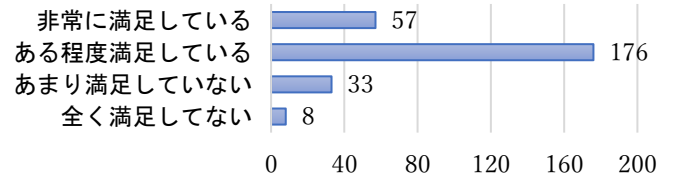
設問74 Q72. カリキュラムについて



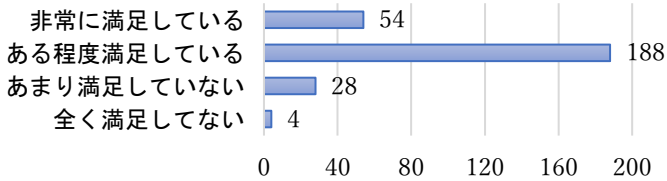
設問75 Q73. 自己成長について



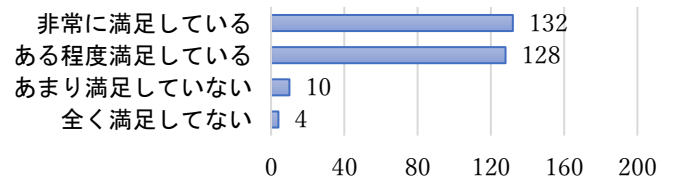
設問76 Q74. 教員との関係について



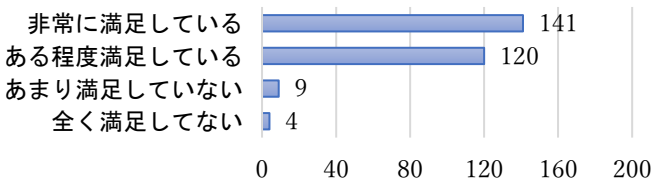
設問77 Q75. 職員との関係について



設問78 Q76. 友人との関係について



設問79 Q77. 家族との関係について



学生の課程全体を通じた成長実感・満足度等についての卒業時アンケートの回答の調査分析結果
(九州女子大学)

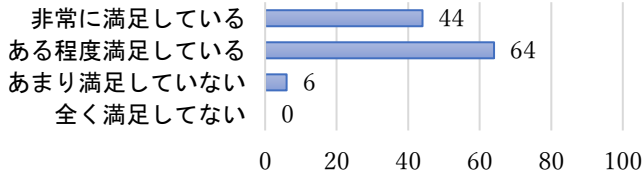
1. 対象者数 319 名に対し回答者数は 274 名で、回答率は 85.9%である。
2. 「12. 学生生活の満足度について」の項における各設問への回答状況は、以下の通りである。
 - ① 所属している学科についての満足度を問う設問 71 への回答状況は、「非常に満足している」が 71 名 (25.9%)、「ある程度満足している」が 157 名 (57.3%)であり、全回答 274 名に対するこれら肯定的回答の割合は 83.2%である。
 - ② キャンパスの雰囲気についての満足度を問う設問 72 への回答状況は、「非常に満足している」が 67 名 (24.5%)、「ある程度満足している」が 177 名 (64.6%)であり、全回答 274 名に対する、これら肯定的回答の割合は 89.1%である。
 - ③ 講義についての満足度を問う設問 73 への回答状況は、「非常に満足している」が 46 名 (16.8%)、「ある程度満足している」が 180 名 (65.7%)であり、全回答 274 名に対する、これら肯定的回答の割合は 82.5%である。「12. 学生生活の満足度について」の項における各設問のうち、肯定的回答の割合が低い。
 - ④ カリキュラムについての満足度を問う設問 74 への回答状況は、「非常に満足している」が 53 名 (19.3%)、「ある程度満足している」が 172 名 (62.8%)であり、全回答 274 名に対する、これら肯定的回答の割合は 82.1%である。「12. 学生生活の満足度について」の項における各設問のうち、肯定的回答の割合が一番低い。
 - ⑤ 自己成長についての満足度を問う設問 75 への回答状況は、「非常に満足している」が 53 名 (19.3%)、「ある程度満足している」が 183 名 (66.8%)である。全回答 274 名に対する、これら肯定的回答の割合は 86.1%である。
 - ⑥ 教員との関係についての満足度を問う設問 76 への回答状況は、「非常に満足している」が 57 名 (20.8%)、「ある程度満足している」が 176 名 (64.2%)であり、全回答 274 名に対する、これら肯定的回答の割合は 85.0%である。
 - ⑦ 職員との関係についての満足度を問う設問 77 への回答状況は、「非常に満足している」が 54 名 (19.7%)、「ある程度満足している」が 188 名 (68.6%)である。全回答 274 名に対する、これら肯定的回答の割合は 88.3%である。
 - ⑧ 友人との関係についての満足度を問う設問 78 への回答状況は、「非常に満足している」が 132 名 (48.2%)、「ある程度満足している」が 128 名 (46.7%)であり、全回答 274 名に対する、これら肯定的回答の割合は 94.9%であり、「12. 学生生活の満足度について」の項における各設問のうち、肯定的な回答の割合が高い。
 - ⑨ 家族との関係についての満足度を問う設問 79 への回答状況は、「非常に満足している」が 141 名 (51.5%)、「ある程度満足している」が 120 名 (43.8%)である。全回答 274 名に対する、これら肯定的回答の割合は 95.3%であり、「12. 学生生活の満足度について」の項における各設問のうち、肯定的な回答の割合が一番高い。
 - ⑩ 「12. 学生生活の満足度について」の項における各設問への回答は、いずれも 82%以上が肯定的な回答であり、全般的に満足度が高いことが推測される。しかしながら、カリキュラム (設問 74)、講義 (設問 73)、所属している学科 (設問 71) についての満足度を問う設問では、肯定的な回答の割合が、他の設問に比べて相対的に低いため、改善に向けた検討が必要である。

(以 上)

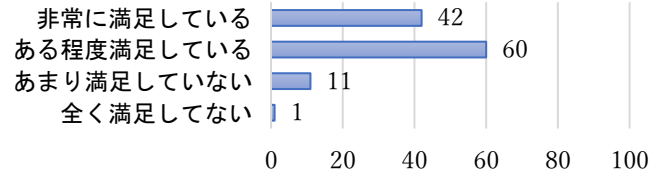
九州女子短期大学 令和7年度 卒業時アンケート（抜粋）

アンケート実施期間：令和7年12月1日～令和8年1月29日

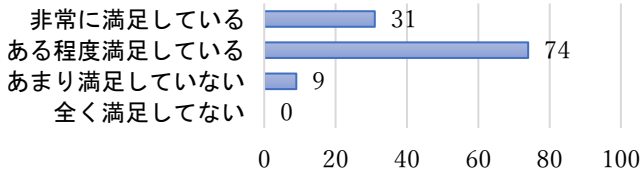
設問71 Q69. 所属している学科について



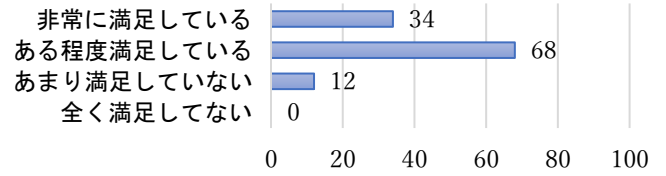
設問72 Q70. キャンパスの雰囲気について



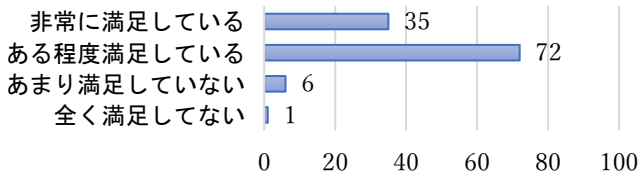
設問73 Q71. 講義について



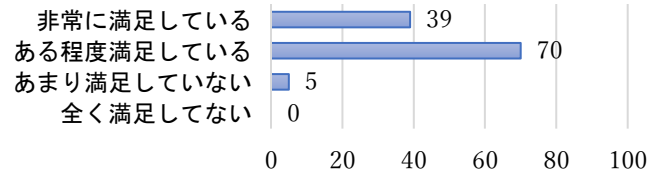
設問74 Q72. カリキュラムについて



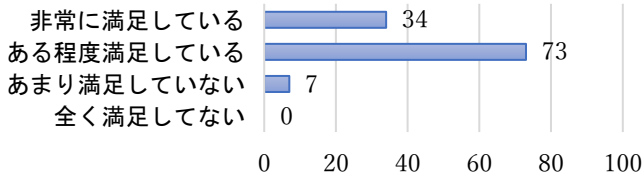
設問75 Q73. 自己成長について



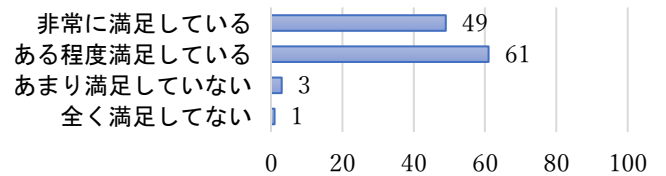
設問76 Q74. 教員との関係について



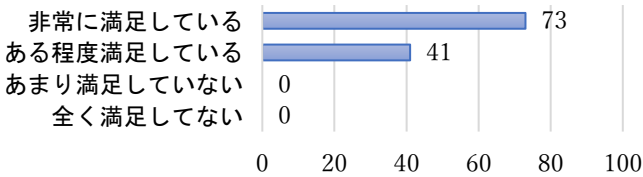
設問77 Q75. 職員との関係について



設問78 Q76. 友人との関係について



設問79 Q77. 家族との関係について



学生の課程全体を通じた成長実感・満足度等についての卒業時アンケートの回答の調査分析結果
(九州女子短期大学)

1. 対象者数 128 名に対し回答者数は 114 名で、回答率は 89.1%である。
2. 「12. 学生生活の満足度について」の項における各設問への回答状況は、以下の通りである。
 - ① 所属している学科についての満足度を問う設問 71 への回答状況は、「非常に満足している」が 44 名 (38.6%)、「ある程度満足している」が 64 名 (56.1%)であり、全回答 114 名に対する、これら肯定的回答の割合は 94.7%である。
 - ② キャンパスの雰囲気についての満足度を問う設問 72 への回答状況は、「非常に満足している」が 42 名 (36.8%)、「ある程度満足している」が 60 名 (52.6%)であり、全回答 114 名に対する、これら肯定的回答の割合は 89.5%であり、「12. 学生生活の満足度について」の項における各設問のうち、肯定的回答の割合がカリキュラムについての満足度とともに一番低い。
 - ③ 講義についての満足度を問う設問 73 への回答状況は、「非常に満足している」が 31 名 (27.2%)、「ある程度満足している」が 74 名 (64.9%)である。全回答 114 名に対する、これら肯定的回答の割合は 92.1%である。
 - ④ カリキュラムについての満足度を問う設問 74 への回答状況は、「非常に満足している」が 34 名 (29.8%)、「ある程度満足している」が 68 名 (59.6%)であり、全回答 114 名に対する、これら肯定的回答の割合は 89.5%であり、「12. 学生生活の満足度について」の項における各設問のうち、肯定的回答の割合がキャンパスの雰囲気についての満足度とともに一番低い。
 - ⑤ 自己成長についての満足度を問う設問 75 への回答状況は、「非常に満足している」が 35 名 (30.7%)、「ある程度満足している」が 72 名 (63.2%)である。全回答 114 名に対する、これら肯定的回答の割合は 93.9%である。
 - ⑥ 教員との関係についての満足度を問う設問 76 への回答状況は、「非常に満足している」が 39 名 (34.2%)、「ある程度満足している」が 70 名 (61.4%)であり、全回答 114 名に対する、これら肯定的回答の割合は 95.6%である。
 - ⑦ 職員との関係についての満足度を問う設問 77 への回答状況は、「非常に満足している」が 34 名 (29.8%)、「ある程度満足している」が 73 名 (64.0%)であり、全回答 114 名に対する、これら肯定的回答の割合は 93.9%である。
 - ⑧ 友人との関係についての満足度を問う設問 78 への回答状況は、「非常に満足している」が 49 名 (43.0%)、「ある程度満足している」が 61 名 (53.5%)である。全回答 114 名に対する、これら肯定的回答の割合は 96.5%である。
 - ⑨ 家族との関係についての満足度を問う設問 79 への回答状況は、「非常に満足している」が 73 名 (64.0%)、「ある程度満足している」が 41 名 (36.0%)である。全回答 114 名に対する、これら肯定的回答の割合は 100.0%である。「12. 学生生活の満足度について」の項における各設問のうち、肯定的な回答の割合が一番高い。
 - ⑩ 「12. 学生生活の満足度について」の項における各設問への回答は、いずれも 89%以上が肯定的な回答であり、全般的に満足度が高いことが推測される。しかしながら、キャンパスの雰囲気 (設問 72)、カリキュラム (設問 74) についての満足度を問う設問では、肯定的な回答の割合が、他の設問に比べて相対的に低いため、改善に向けた検討が必要である。

(以 上)